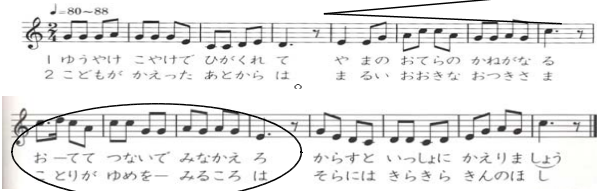


## 第2学年2組 音楽科学習指導案

- 1 題材 ようすをおもいうかべよう  
 2 教材 「夕やけ こやけ」 中村 雨紅 作詞 草川 信 作曲  
 3 指導に当たったの考え方

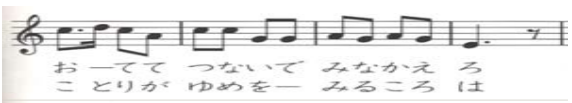




教材分析	
<p>楽曲「夕やけ こやけ」は、夕焼けの場面をわかりやすく描写しており、夕焼けの美しさや時間的経過を歌詞や旋律で表現した曲である。</p> <p>特徴的な要素は以下の通りである。</p> <p>歌詞：1番は夕暮れで楽しかった一日を思い出しながら子ども達が遊びから帰宅している様子を表している。2番はきれいな夕焼けの後、夜空に光る月や星の美しさを表わしている。1番と2番の歌詞の間の時間的な経過と映し出される場面の対照も美しい。</p> <p>唱法：1番は、子ども達が帰って行く様子や夕焼けの美しさを表せるようにマルカートぎみに歌う。2番は満月や夜空に光る星の美しさやみんな眠っている静けさを表せるようにレガートぎみに歌う。</p> <p>リズム：八分音符のリズムを基調としている。</p>	<p>旋律：第1・3フレーズは、下降型の旋律である。第2・4フレーズは、上昇型の旋律である。</p> <p>強弱：第3フレーズが曲の山になっているので第3フレーズにつながるように第2フレーズでクレッシェンドをする。1番と2番の時間的経過が特徴なので歌詞の内容から、1番に比べて2番は夜の静けさを表せるように、1番はmf 2番はmpにする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>以上のような教材であるので、歌詞の表す様子を工夫して表現することができると思う。</p>

児童の実態
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歌を好み大きな口で歌う児童も多い。歌詞内容からとらえた様子を表現しようとするはまだ十分ではない。</li> <li>○ 歌詞や情景画から受けた感じから、思いをもって歌うことを意識できている児童も多いが、まだ十分とはいえない。</li> <li>○ 姿勢に気をつけながら楽しく歌うことができているが、発音に気をつけることや声を合わせて歌うことは十分ではない。</li> </ul>

聴く活動を中心とした主な支援	自分の思い	指導内容
<p><b>楽曲の気分や特徴を聴く活動</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 範唱CDの聴き取り</li> <li>◎ 教師の範唱の聴き取り</li> </ul>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;">つかむ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいな夕焼けの様子が伝わるように歌いたい。</li> <li>・1番と2番の様子が違うのでその様子がわかるように歌いたい。</li> </ul>	<p>歌詞に表された情景を感じとりながら斉唱で歌い、次時表現への具体的な思いをもつこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ きれいな曲想をとらえること</li> <li>○ 聴唱や視唱で歌うこと</li> <li>○ 歌詞や範唱から1番と2番は違った情景が表れることを知ること</li> </ul>
<p>思いに沿った歌い方を工夫するための聴く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 速さの変化の聴き比べ・歌い比べ</li> <li>◎ 強弱の変化の聴き比べ・歌い比べ</li> <li>○ 教師の範唱の聴き比べ</li> </ul>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;">深める</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1番と2番の様子が違うことを伝えるにはどのような歌い方にすればよいか。</li> <li>・声の大きさや速さを変えると様子の違いがわかるようになってきた。</li> </ul>	<p>1番と2番の情景の違いを表現するために、歌い方の工夫をすること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歌い比べや聴き比べをしながら表現への思いを実現すること</li> <li>○ 1番と2番で、強弱や速さを変えて歌うこと</li> <li>○ 表現をグループ分けして聴き比べること</li> </ul>
<p>思いを込めた表現を味わい、音楽のよさを感じ取るための聴く活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 仕上げた歌声の聴き合い</li> </ul>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;">味わう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1番と2番の違いがわかるように歌えるようになった。</li> </ul>	<p>自分たちが創り上げた表現を歌ったり聴いたりして歌い浸ること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 発表の場を設けて聴き合うこと、相互評価すること</li> </ul>

題材目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夕暮れの景色や様子を感じ取りながら、表現への思いをもって意欲的に歌おうとしている。<span style="float: right;">(関心・意欲・態度)</span></li> <li>○ 歌詞の情景をよりよく表現するために、強弱の変化や速さなどの歌い方を工夫して歌うことができる。<span style="float: right;">(感受・表現の工夫)</span></li> <li>○ 自分の歌声や発音に気をつけ、声を合わせて歌うことができる。<span style="float: right;">(表現の技能)</span></li> </ul>

4 指導計画(2時間)

	つかむ①	深める・味わう①(本時)
ねらい	「夕やけこやけ」を歌詞の表す様子について話し合ったり、正しく歌ったりすることができる。	1番から2番へと時間的に変化していく様子を強さ、速さ、歌い方を工夫しながら歌うことができる。
指導内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 曲想を感じ取ること</li> <li>○ 斉唱で正しく歌うこと</li> <li>◎ 歌詞の表す情景を想像すること</li> <li>◎ 表現への具体的に思いをもつこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 歌詞の表す情景が表現できるように、強弱や速さ、歌い方などを工夫すること</li> <li>◎ 聴き合ったり歌い合ったりして、よりよい表現へと高めていくこと</li> <li>○ 友達と声を合わせて歌うことを通し、表現する喜びを味わうこと</li> </ul>
主習活動と内容	<p>1 楽曲「夕やけこやけ」と出会い、本時学習のめあてについて話し合う。【聴く活動①】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ きれいで落ち着いた感じがする曲であること</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">きれいな夕やけのようすを思いうかべながら正しくうたおう。</div> <p>2 歌詞の表す情景を想像しながら斉唱で歌う。</p> <p>(1) 範唱 CD に合わせて斉唱で歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 拍の流れにのって歌うこと</li> <li>○ 歌詞を正しく覚えること</li> <li>○ 「おててつないで」を正しいリズムで歌うこと</li> </ul>  <p>(2) 歌詞の表す情景について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 歌詞や情景画から、時間の経過をとらえること</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>3 本時学習のまとめとして歌い、次時学習への思いをもつ。</p> <p>(1) まとめとして歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 正しく歌うこと</li> <li>○ 夕やけこやけの物語に合わせて歌うこと</li> </ul> <p>○ 情景を想像しながら歌うこと</p> <p>(2) 自分の歌声を振り返り、情景をよく伝えるための歌い方を聴きとる。【聴く活動②】</p>	<p>1 前時学習を振り返りながら、本時学習のめあてについて話し合う。</p> <p>(1) 「夕やけこやけ」を歌いながら前時学習を想起する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ きれいな夕やけの空を思い浮かべて、メロディーや歌詞を正しく歌ったこと</li> <li>(2) 1番と2番の情景の様子を想像する。</li> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1番は楽しかったなという少しはずんだ様子であること</li> <li>○ 2番ははずかでみんな寝ている様子であること</li> </ul> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">「夕やけこやけ」の1番と2番のようすのちがいがあらわれるようにうたおう。</div> <p>2 情景の違いが伝わるように歌い方を工夫して表現を練り上げる。【聴く活動③】</p> <p>(1) 1番と2番それぞれの場面の様子にあった歌い方で歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1番は、子ども達が楽しそうに帰って行く様子で、はずんだ感じが伝わること <ul style="list-style-type: none"> <li>・少し強く(はずんで)</li> <li>・少し速く</li> </ul> </li> <li>○ 2番は、静かな夜の場面で星や月だけがきらきら輝いている様子が伝わること <ul style="list-style-type: none"> <li>・少し弱く(静かに)</li> <li>・少しゆっくり</li> </ul> </li> <li>○ 歌い比べ、聴き比べをしながら歌い方を工夫すること</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>3 「夕やけこやけ」を歌い、本題材の学習をまとめる。【聴く活動④】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 夕やけこやけの物語に合わせて工夫しながら歌うこと。</li> <li>○ めあてが達成できたかふりかえること</li> </ul>

5 本時 深める・味わう段階（2／2）

6 本時の目標

1番と2番の歌詞の表す情景を思いうかべ、工夫して歌うことができる。

7 準備 教師：範唱 CD，拡大楽譜，縦書き歌詞，情景画，写真，寺の鐘の音（効果音として）



8 本時指導の考え方

本時は、楽曲の歌詞の中に表された情景を想像し、1番と2番の違いを感じ取って、その違いを表現するために、強弱や速さ、歌い方の工夫をして表現を練り上げていくことが主なねらいである。

そこで、本時指導にあたっては、次のような手だてをとりながら学習を進めていく。

- まず、前時学習を想起し、きれいな夕焼けの様子を表すように、正しく歌わせる。その際に、1番と2番とは想像できる情景が違ったことを確認し、1番と2番の違いを表して歌いたいという思いを持たせて本時学習のめあてについて話し合わせる。
- 次に、1番の情景と2番の情景により入り込めるように、情景画を用いて、場面の様子を考える。1番は、空の色や友達と手をつないで帰っていることから、「楽しく帰っている様子」や、「夕焼け空がきれいな様子」などを出させ、2番は空の色や小鳥が寝ていることから、「静かな様子」や、「もうみんな寝ていて真っ暗な夜の様子」などを出させる。
- さらに、その様子に着目しながら、2番の様子はもう夜だし静かだから、小さな声で歌うなど、工夫のしかたを考えていく。また、夜のゆったりとした様子を大きなお月様がどれだけ大きいのかを感じながら歌わせ、速さに着目させて歌っていく。【聴く活動③】そして、2番と1番とを歌い比べ、相互評価を通して様子の違いがはっきりわかるように表現を練り上げていく。

【聴く活動③】について



ねらい	手だて	期待する子どもの様子
<p>どんな強さや速さ、歌い方がいいのか考えさせる。</p>	<p>・どんな風に歌うとよいか、情景画に着目させながら試し歌いをさせ、1番や2番の様子がよく表れるように、声の大きさ、歌い方、速さを変えていくで違いが表れているかどうか、聴き役をつくる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>きれいな夕焼け 楽しく帰っている はずんで</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>静か 真っ暗な夜 みんな寝ている 小さく ゆっくり</p> </div> </div> <p>・2番の速度を変えるときに、自分たちで着目できない場合は、どちらが夜の様子が出ているか、教師の範唱による聴き比べをする。</p> <p>① 1番の速さと同じように歌う。 ② 1番の速さよりも少しゆっくりめに歌う。</p>	<p>・2番は静かな夜の様子だから小さい声で歌った方が合うのではないかな。</p> <p>・1番より小さい声で2番を歌うと1番の様子と2番の様子が違うように聞こえたよ。</p> <p>・2番は夜だからゆっくりした感じで歌うと合うのではないかな。</p> <p>・1番は普通の速さで、2番をゆっくり歌うとまた違いが表れるようになったよ。</p>

- 最後に、前時学習で歌った「夕やけこやけ物語」に合わせて1番や2番の情景や子ども達の様子の違いをつけながら表現する。歌い上げた気持ちを振り返り、自己評価をさせることで、強弱や速さなど歌い方を変えようまく表現できるようになったという前時からの高まりを実感させる。【聴く活動④】

【聴く活動④】について

ねらい	手だて	期待する子どもの様子
<p>歌い方の工夫やそのよさを感じ取らせる。</p>	<p>・友だちの歌声を聴き合う。</p> <p>・聴く観点を「1番と2番の違いが表れていたか」と、明確にして聴くようにする。</p> <p>・表現の工夫ができていたか教師による評価をし、表現の高まりに満足感がもてるようにする。</p>	<p>・1番と2番の様子の違いがわかるように歌えるようになっていたな。</p> <p>・自分も1番と2番の様子の違いがわかるように歌えるようになったな。</p>

9 展開

学習活動と内容 (○)	主な支援・学習活動における評価規準(※)
<p><b>1 前時学習を振り返り、本時めあてをつかむ。</b></p> <p>(1) 「夕やけこやけ」を歌いながら前時学習を想起する。 ○ きれいな夕やけを思いうかべて、メロディーや歌詞を正しく歌ったこと</p> <p>(2) 1番と2番で様子が変わっていることを確認する。 ○ 1番は夕暮れで子どもたちが遊びから帰宅している様子であること ○ 2番は夜、子どもたちが帰った後、満月が出ている様子であること。 ○ 1番と2番の歌い方の工夫をしたらよいこと</p> <p>(3) 本時のめあてについて話し合う。 ○ 本時の目標を明確にもつこと</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>「夕やけこやけ」の1番と2番のようすのちがいがあらわれるように歌おう。</p> </div> <p><b>2 場面の様子の違いが伝わるように歌い方を工夫する。</b></p> <p>(1) 1番と2番それぞれの場面の様子にあった歌い方で歌う。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>○ 1番は、子ども達が楽しそうに帰って行く様子ではずんだ感じが伝わること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少し強く (はずんで)</li> <li>・少し速く</li> </ul> <p>○ 2番は、静かな夜の場面で星や月だけがきらきら輝いている様子が伝わること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少し弱く (静かに)</li> <li>・少しゆっくり</li> </ul> <p>○ 歌い比べ、聴き比べをしながら歌い方を工夫すること 【聴く活動③】</p> </div> <div style="flex: 1;">   </div> </div> <p><b>3 「夕やけこやけ」を歌い、本題材をまとめる。</b> 【聴く活動④】</p> <p>○ 夕やけこやけの物語に合わせて工夫しながら歌うこと</p> <p>○ めあてが達成できたかふりかえること</p>	<p>・ 前時学習で使った、「夕やけこやけ物語」に合わせて歌い、場面の様子を想起させる。</p> <p>・ 1番と2番で情景の様子が変わっていることを情景画を提示しながら確認し、本時のめあてが意識できるようにする。</p> <p>・ 場面の様子を想像しやすいように、情景画を見て感じることをそれぞれ出し合う。</p> <p>・ 1番から2番の間に「夕やけこやけ物語」のナレーションを入れ、だんだんと時間が経過していった様子を感じさせる。</p> <p>・ 情景画を用い、「丸い大きなお月様」のところでは、どれくらい大きいのか身振りで表わさせ、その身振りに速さをつけて歌わせる。</p> <p>・ 何度か歌う中で教師の評価を適時入れていく。</p> <p>・ みんなの思いをまとめていく中で、教師の範唱や試し歌いをおりませながら、2番は1番より小さな声でゆったりなめらかに歌ったらよいということを確認していく。</p> <p>※ 1番と2番の様子に合わせた歌い方ができている。</p> <p>・ 表現の工夫ができていたか教師による評価をし、表現の高まりを賞賛して達成感や満足感がもてるようにする。</p>